

## 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願ひ

彩の国東大宮メディカルセンターでは、当院の倫理・臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡ください。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

研究課題名 (研究番号)	TPN 施行患者における PBPM 導入が脂肪乳剤使用に及ぼす影響 (No.83)
研究申請者または責任者 (所属)	清水 裕(薬剤部)
研究等の概要	中心静脈栄養法(TPN) 施行患者において、脂肪乳剤における適正使用のための投与速度の適正化を目的とした PBPM 導入が、脂肪乳剤使用に及ぼす影響を調査する。研究期間は、PBPM 導入前 (2024 年 11 月～2025 年 4 月) および導入後 (2025 年 5 月～2025 年 10 月) とし、評価項目は脂肪乳剤使用率とする。PBPM は、脂肪乳剤の投与速度の適正化を目的として策定され、薬剤師が患者体重および投与量に基づき適切な投与速度を評価し、医師へ提案を行うプロトコルとした。 研究デザイン：後ろ向き観察研究 1.研究対象者：入院中に TPN を 7 日以上施行された成人患者 2.目標症例数：100 人程度 3.調査項目：統計解析には unpaired t-test、カテゴリ変数に対しては Fisher's exact test をカイ二乗検定で解析する。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報 は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、 その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
問い合わせ窓口	倫理・臨床研究審査委員会 臨床研究事務局 電話：048-665-6111(代表)